学校番号	１０１

令和８年度　地理歴史科

教科	社会科	科目	地理探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「地理探究」　（東京書籍）						
副教材等	「新詳地理資料 COMPLETE 2026」　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「地理探究」は，必修科目の「地理総合」の学習を前提に，地理の学びを一層深め，系統地理と地誌に大別される地理学の成果や方法をふまえた上で，地理的な諸課題を探究する科目です。これらの学習を通じて，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び持続可能な社会形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指しています。

2　学習の到達目標

（１）知識・技能：地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性，傾向性や関連する課題の発生要因を捉える学習を通して，現代世界の諸事象の地理的認識を深め、調査や諸資料からさまざまな情報をよみとり活用する力をつける。
（２）思考・判断・表現：学んだ知識や読み取った情報をもとに、環境条件や地域間の結びつきのなかで、「人間がどのように生きているか」という地理的な見方や考え方を培う。また、現代の社会の諸問題や事象に対して、多面的・多角的に考察し、表現できるようになる。
（３）主体的に学習に取り組む態度：現代の社会の諸問題や事象に対して、地理的な知識や思考をとおして多面的・多角的に考察することによって、よりよい社会の実現のために課題を解決しようとする姿勢や、社会の形成者としての自覚を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○地理総合で学んだ知識を前提に現代世界の諸事象の地理的認識を深め、その知識を身につけているか。 ○身につけた知識を、調査や地図などの諸資料と関連付けて、効果的に活用することができているか。 ○身につけた知識をもとに、課題解決のための適切な諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができているか。	○地理総合で学んだ知識を前提に地理的事象の空間的な規則性，傾向性や関連する課題を多角的・多面的に考察しているか。 ○現代の日本の社会や地球的な課題の解決にむけて、さまざまな情報を公正に判断しているか。 ○考察や判断にいたった過程や結果をさまざまな方法で適切に表現しているか。	○地理総合で学んだ知識を前提に現代世界の諸事象の地理的認識や課題について関心を高め、意欲的に追及しているか。 ○日々の授業のプリントや、知識・思考などの問題に対し、積極的に取り組み、自らの学習状況を把握し、自己評価を行い、改善への学習の調整をおこなっているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自然環境	1. 世界の地形 2. 気候と自然環境 3. 気候と人々の生活 4. 日本の自然と環境 5. 世界の環境問題	a:地形や気候要因を理解し、それぞれの特徴から、人間生活との関係について理解を深めている。また、地図資料やグラフを読み取る技能を身に着けている。 b:地形や自然環境や地形の特徴やそこでの生活・文化，生じている諸課題や環境問題などの地球的課題について多面的・多角的に考察している。 c: 地形や気候の特徴と、生活文化の多様性と国際理解を意欲的に学ぼうとしている。また、よりよい社会の実現を視野に各地形や気候、地球的規模でみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ワーク(白地図や読み取りなどの作業)	・定期考査 ・授業プリントの考察ワーク	・学習状況 ・プリントの振り返りや自己評価
	産業と資源	1. 産業の発展と社会的分業 2. 農林水産業 3. 食糧問題 4. エネルギーと鉱山資源 5. 資源・エネルギー問題 6. 工業立地と工業地域の変容 7. 第三次産業	a: 産業の変遷過程、産業構造の変化や特徴、それに伴う食糧問題やエネルギー問題、工業地域の変容や課題について理解を深めている。また、地図資料やグラフを読み取る技能を身に着けている。 b: 産業の変遷や産業構造の変化の背景や、それにともなっておこる食糧問題やエネルギー問題などの諸課題や、工業立地の変化や地域が抱える課題について、多面的・多角的に考察している。 c:産業と資源についての知識を深めて学ぼうとしている。また、よりよい社会の実現を視野に、この単元でみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ワーク(白地図や読み取りなどの作業)	・定期考査 ・授業プリントの考察ワーク	・学習状況 ・プリントの振り返りや自己評価

2学期	交通・通信・貿易・観光	1. 交通・通信 2. 貿易と経済連携 3. 観光	a: 航空を含めた交通の発達がもたらす利点と問題点、情報通信技術の発達による高度情報化社会が進展することによる利点と問題点や、現代の貿易が抱える課題について世界レベル, 国内レベル各々の視点からについて理解している。観光の多様化や変化ついて理解している。また、地図資料やグラフを読み取る技能を身に着けている。 b: 交通の利点と問題点をもとに、環境負荷を減らすための新たな交通のあり方について検討している。高度情報化社会が進展することによる利点と問題点や、現代の貿易が抱える課題、観光の変化や観光国となっている日本が考えなければならない課題ついて多面的・多角的に考察している。 c: 交通・通信・貿易と経済連携・観光についての知識を深めて学ぼうとしている。また、よりよい社会の実現を視野に、この単元でみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ワーク（白地図や読み取りなどの作業）	・定期考査 ・授業プリントの考察ワーク	・学習状況 ・プリントの振り返りや自己評価

	人口・村落・都市	1. 人口 2. 人口問題 3. 村落、都市 4. 居住、都市問題	a: 世界の人口の特徴や、その課題、村落と都市の変化の状況と抱えている課題について理解を深めている。また、地図資料やグラフを読み取る技能を身に着けている。 b: さまざまな地域の人口の変遷やそれに伴う課題、村落や都市に関する変化とその課題について、多面的・多角的に考察している。また、都市や村落、居住などに関する身近な問題を克服する提案ができている。 c: 人口・村落・都市・居住、それにともなう問題についての知識を深めて学ぼうとしている。また、よりよい社会の実現を視野に、この単元でみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ワーク（白地図や読み取りなどの作業）	・定期考査 ・授業プリントの考察ワーク	・学習状況 ・プリントの振り返りや自己評価

	生活文化・宗教	1. 生活文化の地域性 2. 民族、言語、宗教 3. 民族問題 4. 現代の国家と領土問題 5. 領域・領土	a: 世界の人々の特色ある生活文化（生活文化、民族言語、宗教、領域・領土、それらに関する問題）を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。また、地図資料やグラフを読み取る技能を身に着けている。 b: 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因、現代起こっている民族や領域・領土の問題などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野に、生活文化、民族言語、宗教、領域・領土、日本の領土、領域を含めてそれらに関する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ワーク（白地図や読み取りなどの作業）	・定期考査 ・授業プリントの考察ワーク	・学習状況 ・プリントの振り返りや自己評価

	現代世界の地誌的考察の方法	1、地域区分の意義と方法	a:さまざまな指標によって地域を区分することの意義・方法・世界の諸地域の地域的特色をとらえるための地誌的な考察方法について理解しているまた、地図資料やグラフを読み取る技能を身に着けている。 b: さまざまな指標によって地域を区分することの意義・方法・世界の諸地域の地域的特色をとらえるための地誌的な考察方法について考察している。 c: さまざまな指標によって地域を区分することの意義・方法・世界の諸地域の地域的特色をとらえるための地誌的な考察方法を取得しようとしている。また、どのような区分・方法・考察方法が適切かを検討し、次の単元に生かそうとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ワーク（白地図や読み取りなどの作業）	・定期考査 ・授業プリントの考察ワーク	・学習状況 ・プリントの振り返りや自己評価
3学期	現代の諸地域の探求と課題の考察	・東アジア ・東南アジア ・南アジア ・西アジアと中央アジア ・北アフリカとサハラ以南 ・ヨーロッパ ・ロシア ・アングロアメリカ ・ラテンアメリカ ・オセアニア ・日本	a:自分で探求する諸地域をきめ、その地域の基本的な知識を理解している。また、その地域に関するグラフや地図などを効果的に使用し、その地域の解決すべき課題を設定している。 b:自分で決めた諸地域の課題について調査し、資料を活用しながら思考し、具体的な資料などを使いながら解決方法を提案している。 c:自分で調べた諸地域について、基本的な知識を深めようとしている。そのうえで、その地域の諸課題を考察し、課題を解決しようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ワーク（白地図や読み取りなどの作業）	・定期考査 ・授業プリントの考察ワーク	・学習状況 ・プリントの振り返りや自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度